

まちの未来に、
あかりを灯す



特定非営利活動法人

ともなるとちや
灯す屋

佐々木 元康

Motoyasu Sasaki

特定非営利活動法人灯す屋 代表理事
一般社団法人佐賀県地域おこし協力隊ネットワーク 代表理事

1983年、佐賀県有田町 に生まれる。

2002年、早稲田大学 理工学部化学科 入学。

2008年、大正製薬株式会社 入社。
分析研究者として約7年半勤務。

2015年、有田町地域おこし協力隊 として有田へUターン。

2018年、特定非営利活動法人灯す屋 設立。

2019年、一般社団法人佐賀県地域おこし協力隊ネットワーク 設立。



Uターンのきっかけ

2011年3月 東日本大震災

- 2011年4月、ボランティアチーム「ボーズ」を結成
- 月に1度のペースで、宮城県南三陸町へのボランティアツアーを企画。
- 2015年8月まで、計34回実施。メンバー 101名。

2015年8月、南三陸町で
友人のアウトドアウェディングを企画し、
地元の新聞の1面に大きく取り上げられる。

南三陸を通して
地方のすばらしさ、家族の大切さを知る。

有田町 地域おこし協力隊



Mission

- 空き家活用推進
- 移住・定住促進
- まちの情報発信
- 内山地区の活性化

活動拠点

まちのオフィス春陽堂
(内山地区)

日本で最初に作られた磁器 有田焼



有田のまちなみ

重要伝統的建造物群保存地区



竜門峡

「名水百選」
「水源の森百選」



岳の棚田

「棚田百選」

Daisuke Mizuta Photography



地域資源のバリエーションの豊富さ

An aerial photograph of a lush green valley. In the center, a small town with many buildings is visible. To the left, there is a calm lake surrounded by dense forest. The valley is surrounded by rolling hills and mountains, some of which are covered in green vegetation. The sky is blue with scattered white clouds. The overall scene depicts a harmonious blend of urban development and natural beauty.

まちと自然の距離感がよい



特定非営利活動法人

ともや
灯す屋



まちの人たちの暮らしをより豊かにするために、
空き家活用を推進し、
移住・定住を支援するまちづくり団体
(地域おこし協力隊 退任とほぼ同時に設立)

有田町の空き家

有田町の空き家等の数

651軒

世帯数

7,852軒

空家率の近似値

8.3%

12軒に1軒が、空き家

陶芸を志す若者が、
つくって暮らせる
アトリエつきシェアハウス



シェアアトリエ



有田焼商店の2階の空きスペースを、
自分たちの手でリノベーション



↑
シェアハウス



2017年4月に開業
移住者の受入れ数 **11**名(全員が職人またはアーティスト)

A photograph of two men in a pottery shop. The man on the left is younger, with dark hair and glasses, wearing a dark jacket over a black and white striped shirt. The man on the right is older, with grey hair and glasses, wearing a light blue polo shirt and a dark apron. They are both smiling and looking at each other. The background features wooden shelves filled with various pottery items, including vases and cups. A large window with a grid pattern is visible on the right side of the frame.

“内山地区を何とかしたい！”

陶器市以外でも活用して欲しいと思っている空き店舗のオーナーが何人かいるので、その人たちと出店希望者とつなげる方法は何かないだろうか？

空き店舗オーナーと出店希望者を
つなげるマッチングマルシェ

うちやま百貨店



2日間×年2回 イベント開催
これまでに5回開催(うち1回はコロナで中止)

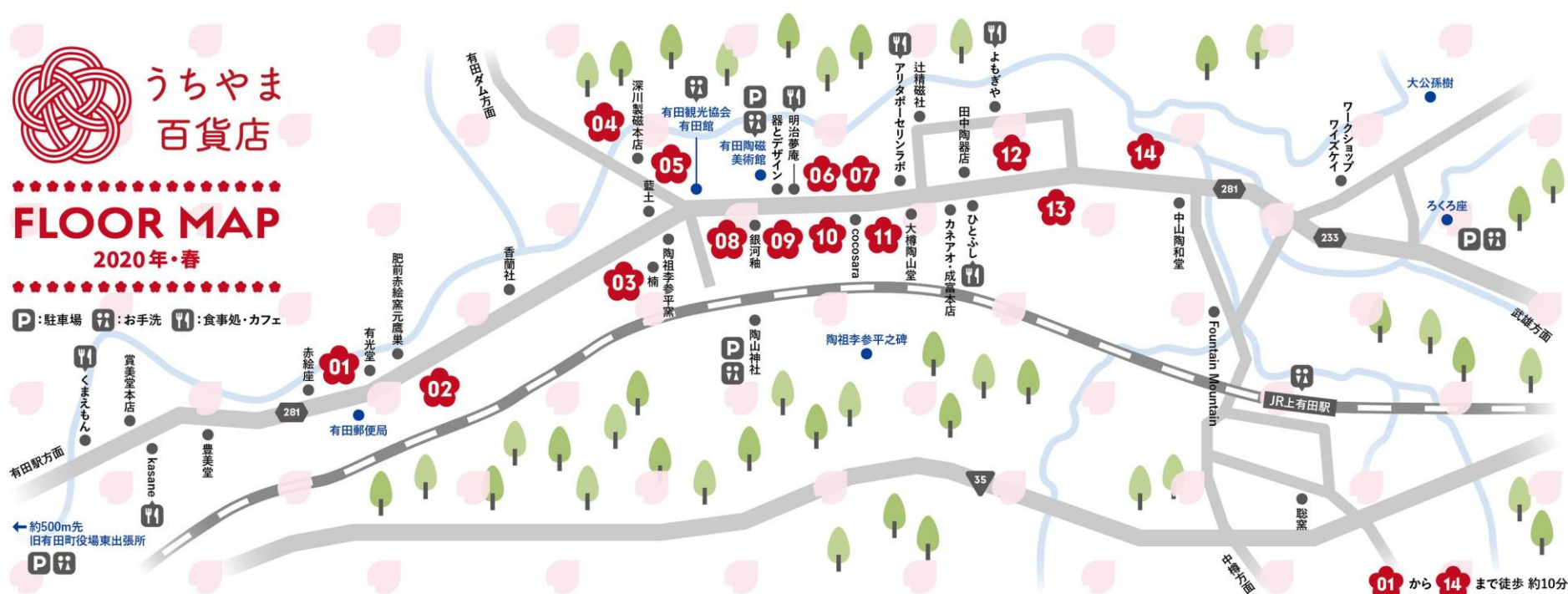


うちやま
百貨店

FLOOR MAP

2020年・春

P: 駐車場 ㉞: お手洗 ㉞: 食事処・カフェ



01 佐賀屋

- ・小筆 [手びねりの器と小物]
- ・モノ × マチサークル ARITA [陶磁器・果実ジャム]
- ・和傘工房朱夏 [和傘・あんどん・和小物]
- ・星 Star Spice Curry (21日のみ)
[スパイスカレー・ドリンク(ジンジャエール等)]
- ・よなよなあん工房 (22日のみ) [ぜんざい各種]

02 英峰堂

- ・やすだ書店 [古書]

03 陶悦窯町屋店

- ・フラッグス [陶磁器]

04 井上酒店

- ・井上酒店 [日本酒・本格焼酎・オーガニック食品]

05 溪山(2F)

- ・hakobune [ビーフシチューランチ・春のバスタ]

06 徳永邸

- ・しのえ工房 [赤絵付け食器]
- ・ハルの森 (21日のみ)
[絵画ワークショップ・焼き菓子・チョコレート]
- ・佐賀一品堂 (22日のみ) [尾崎人形絵付け体験]

07 手塚商店・蔵

- ・kotona × 宗政酒造
[磁器と木製の小物・はちみつレモンソーダ・地ビール等]
- ・本間農園 [親鳥肉の焼鳥・有精卵たっぷりカステラ・プリン]
- ・Ribon [子供服・布小物]
- ・佐賀おひるねアート one (22日のみ)
[おひるねアート]

08 竹重商店

- ・有田おやき [5種のお惣菜おやき]
- ・ハラクボ畑 [野菜・ハーブ・エディブルフラワー]
- ・marukazu_833 (22日のみ)
[オーガニック食品・健康食品]
- ・横田茶園 (22日のみ) [自然栽培の茶葉・各種ドリンク]

09 春陽堂

- ・工房Baum [木の器・カトラリー]
- ・ちゃん最中 [灯す屋 × 鶴屋の作りたて最中]

10 都屋履物店

- ・井手蒔蒔店 (21日のみ) [こんにやく各種]

11 井手邸

- ・紅と香 [国産紅茶・半発酵茶・ハーブティー]

12 山口印刷

- ・カフェ グルニエ [自家焙煎珈琲・リンゴジュース]
- ・sunrise328 [おにぎり・米・初摘み海苔]

13 木家探

- ・Candle Studio TASTAS [キャンドル・ワークショップ]
- ・Herbal patisserie × yuriko_sako
[花とハーブの無添加ドリンク・ハーブ米粉クッキー / 器と一輪押し]
- ・小値賀島ビーナッツカレー [カレー]

14 高取商店

- ・食品サンプルの日本美術
[ワークショップ・アクセサリー販売]
- ・のんびり山
[ジャム(ブルーベリー等)・ドリンク(ホットレモネード等)]
- ・mame. [焼き菓子(卵・乳製品不使用)]
- ・わきみち堂 [創作酵母パン]

14軒の空き店舗に、34の事業者が出店



普段は閑散とした通りが
たくさんの人で溢れた。



空き店舗に若者が集まる。
まちの景色が変わる。



年中オープンする人気店の誕生。
空き家だらけのまちに変化の兆しが生まれる。



移住支援に取り組む中で感じる 移住者の多くが直面する課題

- 孤独感・孤立感
- 仕事以外での交流の機会が少ない
- 友達がいない
- 将来への不安
- 言葉が理解できない



- 離職
- 都市部へのお戻り



ARITA STARTUP HOUSE PROJECT

まちとつながる暮らし

弊法人みずから、
空き家を改修し、
移住者に活用してもらう

「移住してきた人たちが暮らし始める場所」



2nd FLOOR
居住スペース

「移住者とまちに暮らすひとが交流できる場所」



1st FLOOR
交流スペース

MEETUP! SAGA

移住者 — 移住希望者 — 地元の人
人と人のつながりを作る交流イベント
(佐賀県庁 移住支援室との共催)

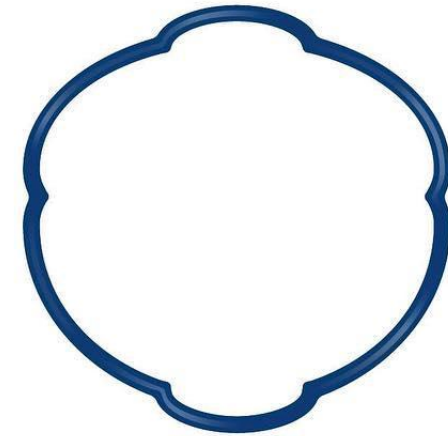


有田銘菓の復活



- ー 有田の人たちに愛されるお土産品をつくる
- ー 有田と灯す屋の関係人口を増やす

ちやわん最中を通して、有田の暮らしをより豊かに



ちやわん最中

灯す屋

SAGA LOCALIST ACADEMY



県内で地域づくりに取り組むプレイヤーをつなげる
未来の地域づくりプレイヤーを生み出す

主催:佐賀県 さが創生推進課

SAGA LOCALIST ACADEMY

「地域づくり」って一体なんだろう？

地域をつくるなんて、壮大で難しいこと。

だけど、どんなに大きな成功事例も、
踏み出した小さな一歩が、はじまりだと思うのです。

それが、多くの人を巻き込んでまちや社会を変えていく。

佐賀県では、地域のために、家族のために、自分のために夢を描き、
その夢に挑む「ローカリスト」たちが活躍しています。

やがて、夢はたくさんの共感を生んで、地域を変化させ、
少しずつ佐賀を明るい未来へと進めていくでしょう。

「ローカリストアカデミー」は、
地域で活動する「ローカリスト」と出会い、「地域づくり活動」の魅力と可能性を見つける機会です。
これからの佐賀を変えるのは、あなたの次の小さな一歩からはじまります。

SAGA LOCALIST



2018年度
12名



2019年度
10名

2020年度
10名(予定)



レストランオーナー、旅館当主、農家、市民活動団体、福祉施設経営者、猟師、カフェ経営者 など



ローカリスト同士の
つながりが生まれた

佐賀県の地域づくりは、
点(市、町の単位)から
面(県全体)へ

車で1時間半以内でどこへでも行ける



1つ1つの動きは小さくても、
集まることで大きな動きを生み出す

これからの有田町に、
佐賀県に、ご注目ください。



特定非営利活動法人

とも

や

灯す屋

ご清聴ありがとうございました。